



2025年11月20日

## 街づくり委員会

新加入  
(株)牛長

- 日時： 11月20日(木) 10時30分～
- 場所： 河原センタービル(3階会議室 大阪市中央区難波千日前5-19)
- 内容：

1. まちなかミュージックについて

2. 放置自転車対策について

3. 防災WGについて

なほ広場(2026.3.3予定)  
精華連合

4. その他

関西エアポート

### ●今後の開催予定

#### 【街づくり委員会】

12月18日(木) 10:30～ 河原センタービル 会議室

#### 【企画委員会】

11月27日(木) 15:00～ 河原センタービル 会議室

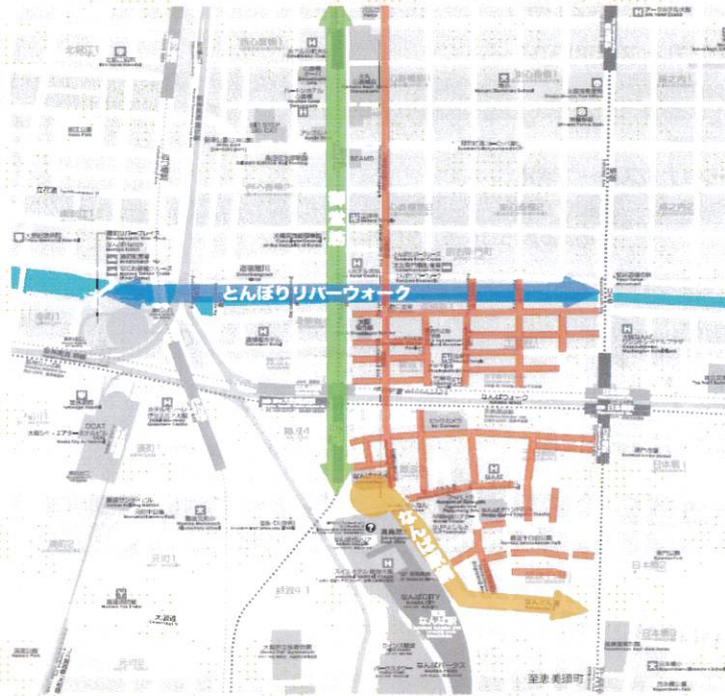
12月25日(木) 15:00～ 河原センタービル 会議室

#### 【防災WG】

12月 9日(火) 13:30～ 河原センタービル 会議室

以上

# ミナミまち育てネットワーク 街づくり委員会からの報告



2025/11/25(火) 役員会資料

## 2025年度街づくり委員会活動計画 1

ミナミの魅力を高め、世界に誇れるウォーカブルシティの実現をめざす



|                                |   |   |
|--------------------------------|---|---|
| <p>歩いて楽しいまち<br/>Walkable</p>   | <p>【自主活動】<br/>まちなかプレイスの取組</p>                                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>●なんば広場でのまちなかミュージックの実施検討</li> <li>・なんば広場を活用した実証実験の実施</li> <li>・継続した開催に向けたルールの検討</li> <li>●ミナミのまちの印象評価</li> <li>・エモーショナルスweepを活用した印象評価</li> </ul>              |
| <p>美しいまち<br/>Clean</p>         | <p>【官民・地域連携活動】<br/>放置自転車対策</p>                                | <ul style="list-style-type: none"> <li>●①撤去②調査③啓発という3本柱に基づいた、官民連携での放置自転車対策の取組</li> <li>●啓発イベントの実施</li> <li>●放置自転車調査に基づく新たな施策の検討</li> </ul>  |
| <p>安心できるまち<br/>Safe</p>        | <p>【防災ワーキング】<br/>まちなかメディアを活用した<br/>帰宅困難者支援情報の<br/>集約・発信訓練</p> | <p>来年3月合同防災訓練に向けての企画・調整</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●放映システム遠隔操作対応強化</li> <li>●なんば広場での合同訓練に向けた企画準備</li> <li>●共催者調整：連合町会、自衛隊</li> <li>●許認可調整：警察、建設局他</li> <li>●一時滞在施設立上訓練企画</li> </ul> |
| <p>魅力あふれるまち<br/>Attractive</p> | <p>【万博ワーキング】<br/>SNS情報発信</p>                                  | <p>ミナミ発信情報発信の継続</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●SNSによるミナミの魅力発信、マナー啓蒙</li> <li>●地域と企業のコミュニケーションの機会の創出</li> </ul>   |



2025年度度街づくり委員会活動報告

## 歩いて楽しいまち まちなかプレイス

### ①まちなかミュージック

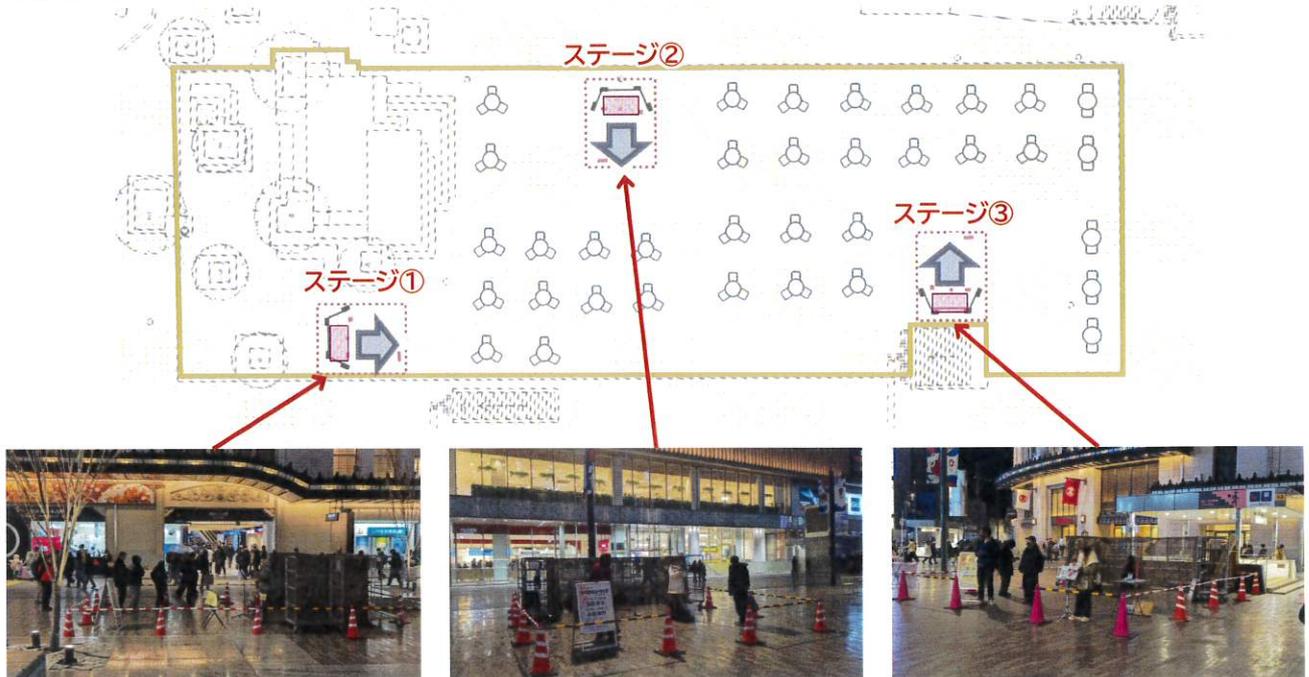


## 2024年度、なんば広場全面で3か所同時の路上ライブを行う実証実験を実施

### イベント開催の目的

- ① なんば広場全域を活用した路上ライブイベントにおける、来場者数や滞留状況、通行動線への影響、音響干渉の実証実験
- ② 違法な路上ライブの削減を目指したルール化の検討

### 【配置図】

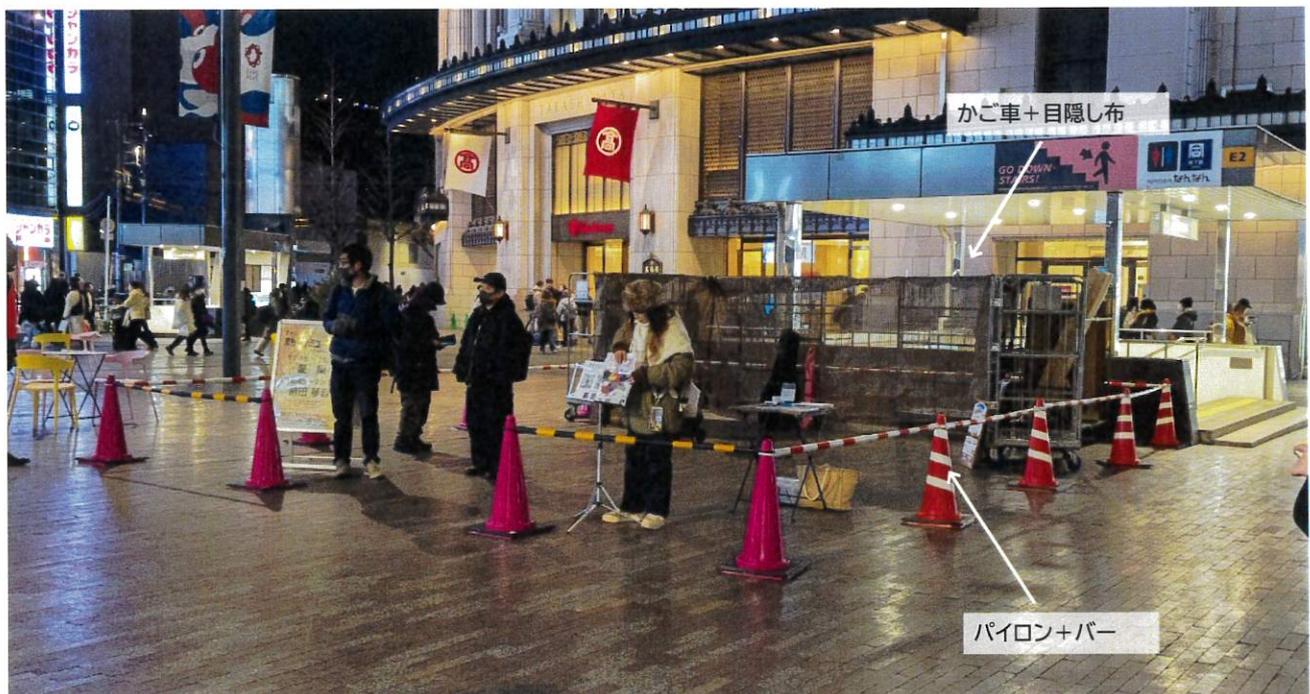


2025年度度街づくり委員会活動報告

## 2024年度、なんば広場全面で3か所同時の路上ライブを行う実証実験を実施

### イベント開催にあたっての警察からの主な指摘

- ① パイロン+バーによりイベント実施部分を区画すること。
- ② 警備員を各スペースに2名配置し、区画内で観覧するように誘導すること。
- ③ 区画外からイベントが見られないように、アーティストの周囲三方は目隠し壁を設置すること



2025年度度街づくり委員会活動報告

### 広場でのイベントの課題解決に向け、神戸のまちづくり団体にヒアリングを実施



2025年度度街づくり委員会活動報告

### 広場でのイベントの課題解決に向け、神戸のまちづくり団体にヒアリングを実施

日時：2025年4月23日(水) 13:20現地集合  
 会議場所：神戸市役所都市局三宮再整備課大会議室

- 行程：1. 事業説明等(13:30～14:45)  
 ・三宮再整備の事業全体  
 ・サンキタ通り  
 ・三宮中央通り  
 ・事前質問への回答等  
 2. 現地説明(14:50～16:00)  
 ・三宮中央通り  
 ・サンキタ通り

参加者：竹中工務店 栗原・菅野  
 難波センター街商店街 徐  
 戒橋商店街 杉井  
 SPEC 佐藤  
 大阪ガス 上山  
 事務局 永田・田原・岩橋

イベント開催や広場の使い方に関するヒアリングシートを作成し、両団体から回答いただく



- ・ イベント開催の実情
- ・ 警察協議等の課題
- …etc

特に、サンキタ広場でのイベントの開催方法を参考とする



サンキタ広場



三宮中央通り

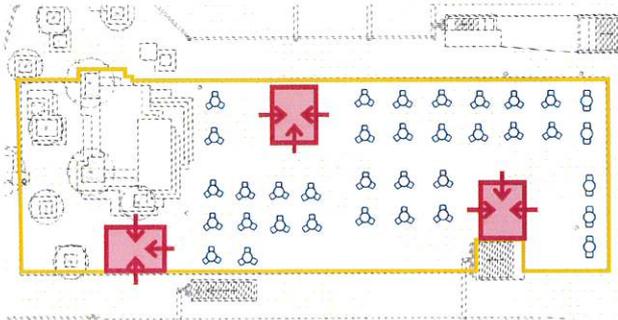


歩行者動線を確認し、警備スタッフを配置したうえで、それ以外の広場エリアには賑わいが広がることを許容する形式

サンキタ広場の事例を参考に、なんば広場におけるイベント区画の最適な形を検討

2024年度イベント

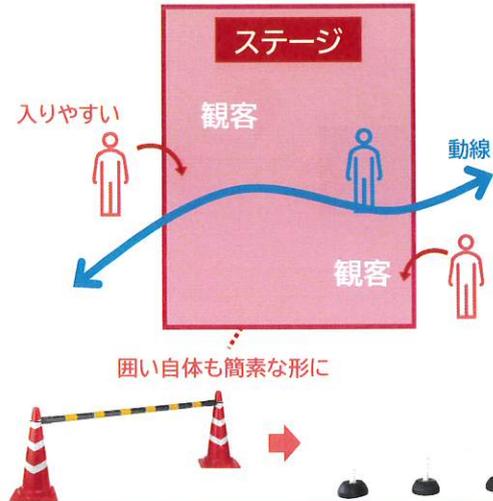
- ・イベント実施部分を区画し、イベントにより発生する人流をその区画の中に誘導ように指摘



賑わいが区画内に閉じ込められ、広場に広がらない  
そもそも区画内に入ってもらえない

2025年度イベント

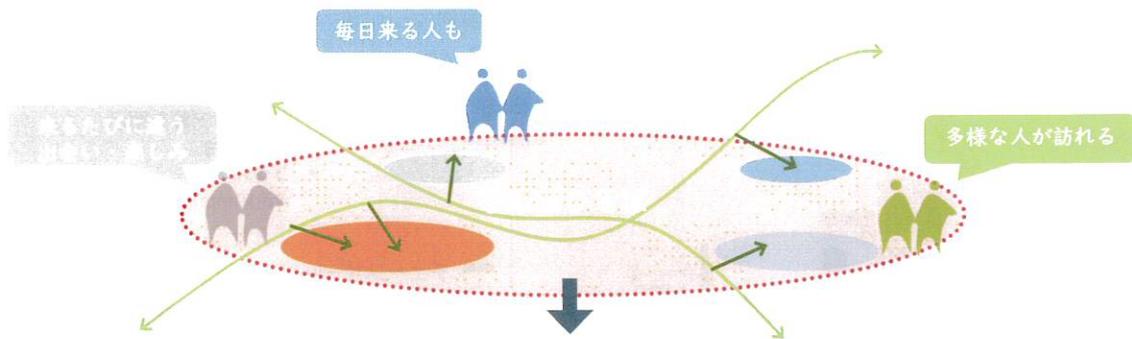
- ・イベント区画は必須であるため、区画を広めに設定し、内部に人が通行できる動線を確保する計画とする。



イベント区画内で効果的に賑わいを創出しつつ、  
広場全体にも賑わいを波及させることを検討

2025年度度街づくり委員会活動報告

コンテンツおよび開催場所について、今年度を実施する内容を検討



①多様なコンテンツを ②日常的に 楽しめるなんば広場を目指した社会実験

①多様なコンテンツ

ストリートライブ



2025年2月に実施

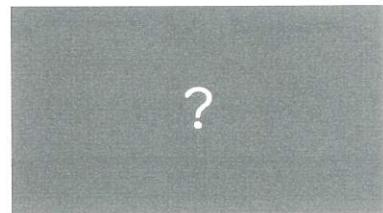
- ・音干渉等問題はなし
- ・警察指摘による囲いが大きな課題

楽器演奏



今回はココにチャレンジ

ストリートパフォーマー



...etc

コンテンツおよび開催場所について、今年度を実施する内容を検討

2024年度

01 開催場所  
広場全体を活用したイベントにより、一定の賑わいを創出した。一方で、継続的な運用に向けては使用料などの課題も残っている。



02 コンテンツ  
ミュージシャンによる路上ライブ



2025年度

01 開催場所  
日常的な開催を目指し、使用料が比較的低額な、なんば広場西側でのイベントを実施する。賑わいや滞留の生じ方、通行動線等の実証を行う。

②日常的に

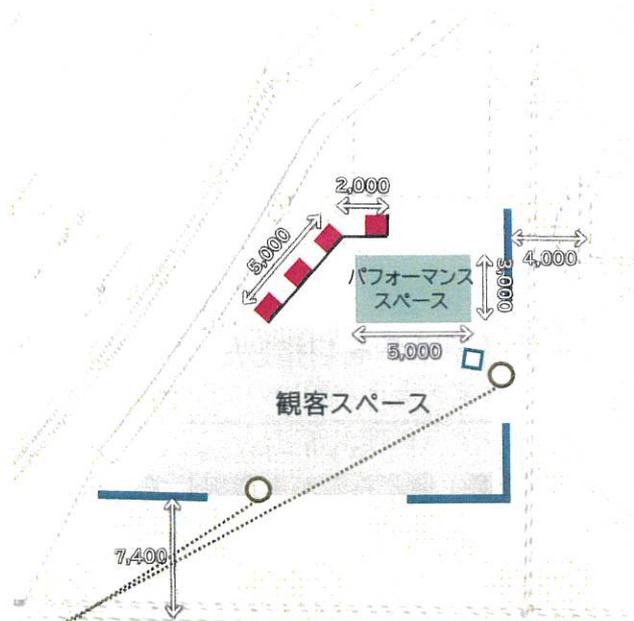


02 コンテンツ  
楽器演奏



2025年度度街づくり委員会活動報告

なんば広場西側を活用し、安全に賑わいを創出できるレイアウトでイベントを実施



警備スタッフ:2名配置(17:00~20:30)

- 観覧客に区域内でパフォーマンスを観てもらおうよう、警備スタッフによる声掛け・案内、及びパフォーマー自ら演技中に複数回誘導を実施する。
- 御堂筋のドライバーの目を惹く演出は行わない。
- 観客スペースに収容できない観客の滞留があれば、主催者の判断により、イベントを中止する。

設置物(なんば広場マネジメント設立法人準備委員会様、(株)丸井様より借用)

A型看板



- 設置エリア等を明示
- 台数:1台
- サイズ  
W640mm×H1225mm×D660mm

チェーンポール



- コーナー部を明示
- 区域外からの観覧を抑制
- サイズ  
φ250mm×H850mm

メッシュ生地が目隠しを施したカゴ車



- 車道からの視線を遮る
- 台数:4台
- ※荷物部にウエイトを設置することで転動防止
- サイズ  
W1100mm×H1800mm×D800mm

一部アンプが必要なアーティストが持参

- CUBE Street(電源必要なし) 2~3台



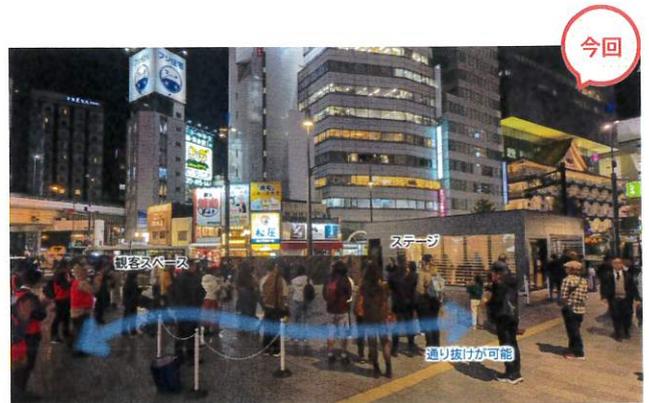
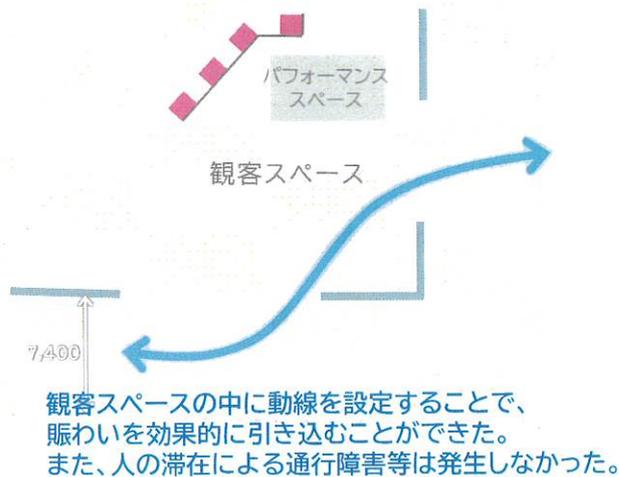
2025/11/10(月)に、楽器演奏によるライブイベントを実施



2025年度度街づくり委員会活動報告

区画レイアウトの変更により、通行客の効果的な誘引が実現できた

区画レイアウト変更の効果



2025年度度街づくり委員会活動報告

### チェーンポールの活用により、イベントの雰囲気向上させることができた

簡素な囲いの効果



始めは、昨年同様パイロン・バーで区画



途中から、チェーンポールに変更  
(戎橋筋商店街様からお借りさせていただく)



演奏者や広場になじみ、とても良い雰囲気。

2025年度度街づくり委員会活動報告

### アーティストからは、音量・音質の面に関する課題も指摘された

アーティストからの評価

#### 良かった点

- ・ 混乱や降雨などのリスクなしで実施できた。
- ・ コアなファン層+インバウンド客+通りすがりの参加者を獲得。

#### 課題

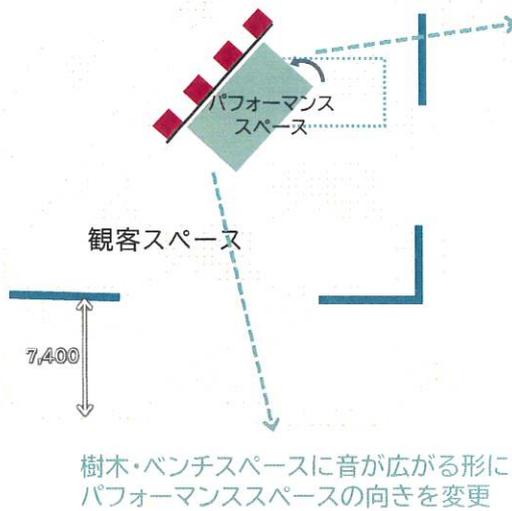
- ・ 音量・音質の課題(車両騒音に負ける、トークが届かない)。
- ・ 集客面でやや物足りなさ。
- ・ 誘導・座席配置の不足。

#### 改善案

1. 音響面
  - ・ アンプ使用の制限を見直し、小型アンプ+音量管理でバランスを取る。
  - ・ 音量目安:  
現状:後方70~90dB  
車両騒音:100dB前後  
→ 指向性スピーカーや音響配置の工夫で難波広場方向(東向き)へ音を届ける。
2. 集客・誘導
  - ・ 座席10~15席設置で滞留を促進。
  - ・ 司会・MCによる誘導を導入(マイクパフォーマンスあり)。
  - ・ 定期開催(毎月〇日)で「街角ミュージック」ブランド化。
  - ・ SNS・観光案内との連携でインバウンド層をさらに取り込む。
3. 場所の最適化
  - ・ 車道を背に東向き配置 → 音漏れ軽減+難波広場の滞留客を巻き込む。
4. 出演者戦略
  - ・ 和太鼓など郷土芸能も含め、多世代向けラインナップ。
  - ※和太鼓は音量の問題に注意すべきです。
  - ・ 噂効果で出演希望者増 → パフォーマンスライセンス制度で管理。
5. 運営面
  - ・ 控え・荷物置き場の確保(簡易テントやパーティション)。

次回イベントでは、パフォーマンススペースを東向きにすることを検討

レイアウト変更案



2025年度度街づくり委員会活動報告

次回イベントでは、パフォーマンススペースを東向きにすることを検討

ミュージシャン・楽器演奏者の特性の違い

|          | ミュージシャン(歌唱中心)                | 楽器演奏者   |
|----------|------------------------------|---|
| 出演料      | 不要(物販やチケット販売で収益化可能)          | 基本的には必要(物販・チケット販売がないため)<br>→ なんば広場であれば物販やチケット販売で出演してもよいというアーティストも何名かはいるとのこと |
| 収益構造     | 物販・チケット・ファン層による収益あり          | 主に出演料のみ   |
| 広場西側との相性 | 中程度(歌声は知らない人にとって騒音と感じる懸念があり) | 高い(楽器の音色は心地よく、環境に溶け込む)  |
| 雰囲気への影響  | 賑やかさを演出できるが、静けさを求める人には不向き    | 落ち着いた雰囲気演出しやすく、広場でくつろぐ人に好印象   |
| 課題       | 広場西側との親和性                    | 出演料の負担  |



次回イベントでは  
バラードや弾き語りを得意とするアーティストを軸に、広場西側との音楽的な親和性を検証する